

登録コード	E2185900	開講年度	2026				
授業科目	倫理学基礎					担当教員	松島 恒熙
英文授業名	Introduction to ethics					副担当	
単位数	2	講義期間	前期	曜日・時限	火曜・3時限	対象学生	2年生以上
講義室	教育M301講義室	授業形態	講義	遠隔授業科目		備考	
信大コンピテンシー	該当						
(1)授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素				【授業の達成目標】		
	26Eカリ, 25Eカリ, 24Eカリ, 23Eカリ, 22Eカリ, 21Eカリ, 20Eカリ						
	教育の専門家に求められる深い教養に根ざした公共的使命感や倫理観				倫理学における代表的な思想について基本的な内容を理解することができる。 倫理的な問題を、独断的な信念によらず他者との対話を通じて吟味することができる。		
	教育活動を支え、実現する上で不可欠な専門的知識・技能				倫理学における理論について、身近な教育問題と照らし合わせて思考することができる。		
(2)授業で学べる「テーマ」	芸術文化、環境共生、多文化協働、キャリア						
(3)全学横断特別教育プログラム	ローカル・イノベーター養成コース、環境マインド実践人材養成コース、ライフクリエイター養成コース						
(4)授業の概要	本授業では、身の回りや社会的な問題について哲学的に思考すると共に、その思考がどのような倫理的理論と結びつくのかを学ぶ。進め方としては、まず哲学的なテーマについて個人で考え、その後グループで哲学対話を実施して思考を深める。さらにそのテーマに関わる倫理的理論を学び、その理論自体を哲学的に吟味することを通して「哲学する」ことを体験する。 本授業は、「STEAM教育認定プログラム」に対応する科目です。 本授業は、男女共同参画に関する内容を含んでいます。						
(5)授業計画	第1回：ガイダンス、倫理学と哲学について 第2回：幸せとは何か？、哲学の探究とquestion 第3回：思考実験 第4回：嘘をめぐる倫理的問い 第5回：正義をめぐる倫理的問い 第6回：文化と伝統をめぐる問い 第7回：現実・時間を哲学する 第8回：男女共同参画社会と人間の尊厳 第9回：スポーツを哲学する（特にSTEAMに関する項目） 第10回：技術とは何か？（特にSTEAMに関する項目） 第11回：生命をめぐる倫理的問題（特にSTEAMに関する項目） 第12回：動物と人間（特にSTEAMに関する項目） 第13回：環境と人間（特にSTEAMに関する項目） 第14回：授業のまとめ、期末レポート（授業アンケートの実施） 教育実習等での欠席者に対しては、適宜課題等での補講を実施する。						
(6)成績評価の方法	達成目標 について毎回の授業プリント（50％）で評価し、達成目標 について、期末レポート（50％）によって評価する。 ・得点率による評価基準は次のとおりとする。 90％以上 秀, 89-80％ 優, 79-70％ 良, 69-60％ 可, 59％以下 不可。						
(7)成績評価の基準	毎回の授業プリント、期末レポートについて、 (i) 適切なまとめと説得的かつ創造的な論点が記述できていれば「卓越している」。 (ii)適切なまとめと説得的な論点が記述できていれば「かなり上にある」。 (iii)整合性があり、十分に妥当な論点が記述できていれば「やや上にある」。 (iv)基礎的な理解があり、妥当性の認められる論点が記述されていれば「水準にある」。						
(8)事前事後学習の内容	・事前に資料を配る場合は、読んで予習をしておくこと。 ・授業で扱われたテーマに関して、学習仲間と自発的な議論を行い、理解を深めておく。 この授業は90時間の学修を必要とする内容です。従って、60時間以上の時間外学習が必要となります。						
(9)履修上の注意	・毎回の授業プリントが提出物になるので、出席が重要な要素になります。 ・毎回、哲学対話を実施しますが、予備知識は必要ありません。 ・一緒に哲学しましょう。						
(10)質問、相談への対応及び連絡先	授業の前後やオフィスアワーにて対応する。matsuko@shinshu-u.ac.jp						
【教科書】	参考資料と授業プリントを配布します。						
【参考文献】	適宜紹介します。						